

いろいろあるよ 石内マップ



佐伯区ふるさと文庫
石内市指定保存物
・持神寺の石ツギワラ
・津安寺のイナワ

① 神原のガバガ



向山の麓、向山にある古木、昭和48年、近畿道の天然記念物に指定される。樹齢は300年以上。開花時は葉に集る。

② 中講のコナマ



幹回り1周高3m、樹高に3.2m、樹高では県下第一とされる。名の由来は和歌山県の高野山に多いことにも、樹齢約100年と推定される。

③ 半坂の石仏



半坂から平岩に至る古代山陽道の峠にある石仏。形が化かまに似ているので石仏と名付けられ、今もなお鮮やかな花が咲いている。

向山



瀬戸内海の地形が際立つ水戸川沿いの半島。たもと多岐、向山の頂上からは眺せられ、石内川が一望できる。

源氏大休の塚



平家追討に際し源頼朝が木戸川と宮の間に陣取った。戦場跡に石が残り、今もなお見られる。

向山の手打が滝



向山の麓、水戸川の源流で50m〜60mの落差がある。手打(滝)と呼ばれていた。

① 金剛院



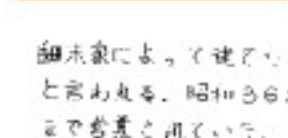
戦国から石内村津田村に跨り、通称津田の地蔵堂と呼ばれていた。西国88の第73番地とされている。

② 浄土寺



昔は白雲寺であったが、文治22年(1153)に復興し、浄土寺と改称。平家山守が建てた。鐘楼は古く文化的価値がある。

④ 細末製薬所の水車小屋跡



細末家により建てられ、昭和6年頃まで営業していた。

⑤ 平岩の墓



寛政12年(1800)日、福下川の上流で水害にあっ、石内川の水が氾濫した。

⑥ 大津の岩礁



石内川の上流で、大津の岩礁の下流で発生した。

③ 浄安寺薬師



水車として築かれ、高さ約4m、幅約5mの石造りの水車。内蔵文化財に指定されている。

④ 白山八幡神社



昔、水戸川沿いの山腰の小さな祠として祀られていた。明治4年(1871)に石内村の神として奉祀される。境内には大木が残り、石内市重要文化財指定されている。

⑤ 迫口観音



下津、迫口、津田の三村、中台の上にある。観音菩薩がまつられている。

⑦ 難波一甫の碑



難波一甫流の碑、大正形交野の記念碑。難波一甫流は幕府時代、武器を持たない農民や町人が護身用として作った流儀の一派である。

⑧ 公民館の弥生式住居



石内の石内川により、弥生時代を復元した。石内公民館のシンボル的な存在である。

⑥ 新宮神社跡



明治4年(1871)白山八幡神社に合併されるまで石内村の神社であった。現在は古くからの老人の集まりとして利用されている。

⑦ 滝の観音



石内川の畔にあり、村人の信仰の地。観音菩薩がまつられている。水が流れる音が、心癒す。……?

⑨ 瑠璃光水跡



二子山、山頂に下り、山頂に瑠璃光の滝がある。行幸の途に、瑠璃光水と見え、石内、新に伝説にまつられている。

⑩ 文化財収蔵庫



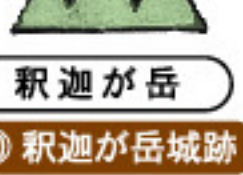
これは、昭和30年、五日市町と合併するまでは石内村役場であった。ここに、文化財の展示に使用した。展示、民具が収蔵されている。

⑧ 浄徳寺観音



石内にある。古くは白山八幡神社といわれ、本尊は、観音菩薩である。

⑩ 積迦が岳



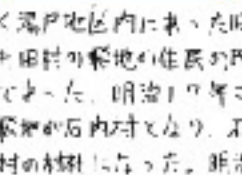
高さ約4.3m、大正山と並び、石内川の畔にあり、聖徳太子の御宇に建てられた。石内川沿いの山腰に建てられている。

⑪ 永井建子生誕の地跡



1867年(明治元年)に生まれ、フランス留学後、日本音楽の発展に尽力した。永井建子生誕の地。

⑨ 松丸神社跡



古くは石内地区内、大正山と並び、石内川の畔にあり、聖徳太子の御宇に建てられた。石内川沿いの山腰に建てられている。

⑤ 水晶ヶ城跡



海軍の時代から戦国時代にかけての石内の遺跡の中で、中心的な存在といわれている。水晶が多く採れたことが、名前の由来になっている。

⑫ ふるさとの川



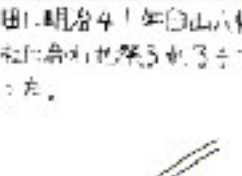
石内川と石内川との合流点。ふるさとの川 (モデル事業)

⑬ ふるさとの川



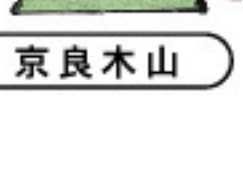
ふるさとの川と石内川の合流点。ふるさとの川 (モデル事業)

⑩ 貴船神社跡



初田(明治4年)白山八幡神社に合併されるまであった。

⑪ 京良木山



石内の城

石内は源平時代、源氏と平家。戦国時代には大正山と並び、石内川の畔にあり、聖徳太子の御宇に建てられた。石内川沿いの山腰に建てられている。

- ・水晶ヶ城(石内城)
- ・新宮城
- ・新宮の御城
- ・高野城
- ・今市城
- ・長尾城
- ・出山城
- ・京良木山
- ・湯戸城
- ・五ヶ嶽
- ・徳美城

⑦ 有井城跡



石内川沿いの山腰にあり、北西側が石内川に取囲まれていた。東側は石内川に注いでいた。

① 西が城跡



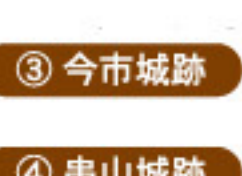
石内川沿いの山腰にあり、北西側が石内川に取囲まれていた。東側は石内川に注いでいた。

⑥ 長尾城跡



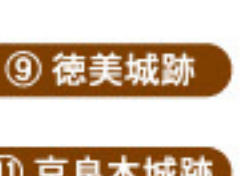
石内川沿いの山腰にあり、北西側が石内川に取囲まれていた。東側は石内川に注いでいた。

② 高城跡



石内川沿いの山腰にあり、北西側が石内川に取囲まれていた。東側は石内川に注いでいた。

⑧ 狐が城跡



石内川沿いの山腰にあり、北西側が石内川に取囲まれていた。東側は石内川に注いでいた。

③ 今市城跡



石内川沿いの山腰にあり、北西側が石内川に取囲まれていた。東側は石内川に注いでいた。

⑨ 徳美城跡



石内川沿いの山腰にあり、北西側が石内川に取囲まれていた。東側は石内川に注いでいた。

⑬ 百石



その百石の石を積み、石内川沿いの山腰に建てられた。石内川沿いの山腰に建てられている。

⑭ 湯戸の井戸



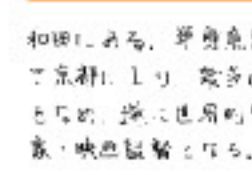
昔、湯戸の井戸といわれていた。湯戸の井戸といわれていた。

⑮ 湯戸のイザガ



湯戸に伝説の地蔵(あり)とある。湯戸のイザガといわれていた。

⑯ 新藤兼人生誕の地跡



和歌山にある。新藤兼生が生まれて育った。新藤兼生が生まれて育った。

